

選挙人名簿抄本・在外選挙人名簿抄本閲覧申出書（調査研究）

令和 年 月 日

野々市市選挙管理委員会委員長 様

申 出 者 住 所 野々市市三納一丁目 1 番地
氏 名 野々市調査社
代表者 野々市太郎

電 話 番 号 （ 076 ） 123 － 4567

（申出者が国等の機関である場合にあってはその名称を、申出者が法人である場合にあってはその名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記載してください。）

下記のとおり、政治活動（選挙運動を含む。）をするため、選挙人名簿抄本又は在外選挙人名簿抄本を閲覧する必要がありますので、閲覧の申出をします。

1 名簿の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 選挙人名簿抄本 <input type="checkbox"/> 在外選挙人名簿抄本
2 活動の内容	政治・選挙に関する（統計調査、世論調査、学研究）
3 閲覧事項の利用の目的	（できる限り具体的に記載すること。） 有権者の選挙に係る意識調査を行い、集計結果を報道するため。
4 閲覧者の氏名及び住所	（申出者が国又は地方公共団体の機関である場合にあっては、閲覧者の職名及び氏名を記載すること。） 住所： 野々市市三納 1 丁目 1 番地 氏名： 椿 花子
5 閲覧事項の管理の方法	（管理体制や廃棄の時期、方法等について具体的に記載すること） 管理体制： 支社の管理部内の鍵付きキャビネットで管理 廃棄時期： 調査（研究）終了後 日 後まで 廃棄方法： シュレッダーによる断裁処理
6 閲覧対象者の範囲	第 投票区（町）の選挙人 男女合計 100 人
7 調査研究の責任者の住所及び氏名	（申出者が国又は地方公共団体の機関である場合には、調査研究の責任者の職名及び氏名を、申出者が法人の場合には調査研究の責任者の役職名及び氏名を記載すること。） 住 所： 野々市市三納二丁目 1 番地 職（役職）名： 野々市調査社 本町支社 政治部局長 氏 名： 野々市 次郎
8 調査研究の成果の取扱い	（公表の時期、方法等について具体的に記載すること。） 公表時期： 令和 年 月 日頃 公表方法： 報道（ウェブサイト）で公表
9 閲覧者に関する事項	（閲覧者が申出者の指定する者である場合、その旨を記載すること。申出者が国又は地方公共団体の機関である場合には併せて閲覧者が当該国又は地方公共団体の機関の職員である旨を、申出者が法人である場合には併せて閲覧者が当該法人の役職員・構成員である旨を、それぞれ記載すること。） 閲覧者の椿花子は、野々市調査社の構成員であり、申出者が指定する者である。
10 法人閲覧事項取扱者の範囲	（申出者が法人である場合に記載すること。） 野々市調査社本町支社構成員 三納 太郎 三納 花子 申出者が法人の場合に記載。
11 個人閲覧事項取扱者の指定	（申出者が個人である場合に記載すること。） 別添申出書のとおり、公職選挙法第 条の規定による（申出者が個人で当該規定による申出を必要とする場合に記載。） <input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
12 申出者が受託者である場合には、委託者の氏名及び住所	（委託者が国又は地方公共団体の場合はその名称、委託者が法人の場合はその名称及び代表者の氏名並びに主たる事務所の所在地を記載すること。） 住所（所在地）： 野々市市三納三丁目 1 番地 氏名（名 称）： 野々市研究センター 理事長 石川 県太郎 申出者が受託者の場合に記載。
13 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究の概要等を示す資料 <input checked="" type="checkbox"/> 委託契約書の写し（上記の欄中 12 に該当する場合）
備 考	

備考1 この様式は、公職選挙法第 28 条の 3 第 1 項（同法第 28 条の 3 第 1 項）に基づき、調査研究をするために選挙人名簿抄本又は在外選挙人名簿抄本を閲覧する者（調査研究を行う者）が提出するものである。
2 上記の欄中 11 の別添申出書の様式は、「別紙 3」の「調査説明書、企画書、直近の調査資料、公表した報告書 など」を添付する。